

デロンギ  
エレッタ カプチーノ  
コンパクト全自動エスプレッソマシン

ELETTA  
CAPPUCCINO

# ECAM44660BH

## 商品説明・使用方法

本資料は取扱説明書ではございません  
取扱説明書と併用してご利用ください



DēLonghi Group

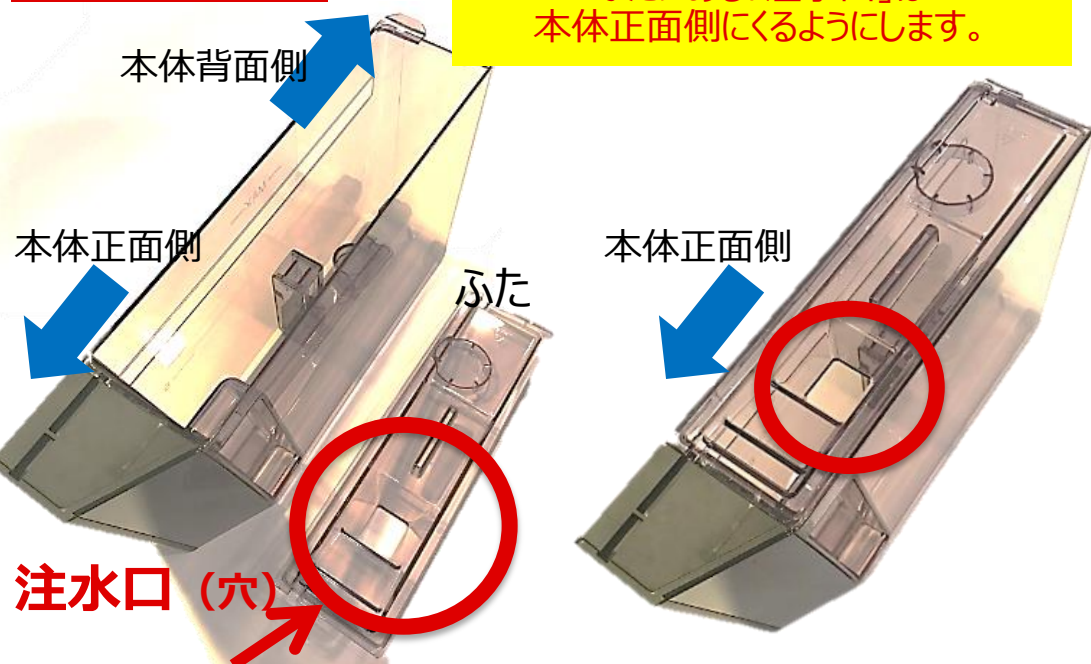


2018年10月改定  
デロンギ・ジャパン株式会社

# ● はじめに | 取扱の注意点 給水タンクとカス受け

## 給水タンク

ふたの被せる方向にご注意ください。  
ふたにある「注水口」は  
本体正面側にくるようにします。



## 給水タンク

給水タンクについている突起は  
破損しないよう取扱に十分ご注意ください。  
(マシンが稼働しなくなります)



## カス受け

カス受けについている突起は  
破損しないよう取扱に十分ご注意ください。  
(マシンが稼働しなくなります)



## ● はじめに | 電源ON・OFF時の注意



本製品は、電源ONとOFF時に  
抽出口からお湯が出ます  
(自動内部洗浄)

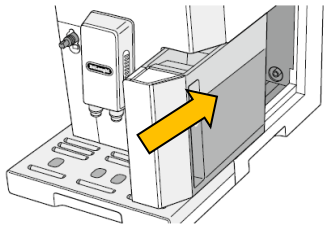
**給水タンクに水を入れてから  
電源ON・OFFを行ってください**

# ● <重要> 使用前に必ず行うこと (新台・未使用期間が続いたとき)

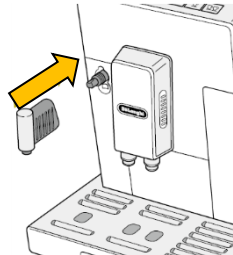
新台設置の際は空気抜きを行います。本体内部の水経路から空気を抜き、同時に内部洗浄します。

(取扱説明書9ページ)

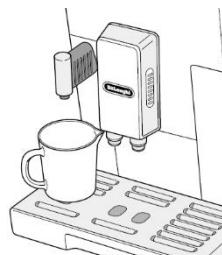
## 【手順】



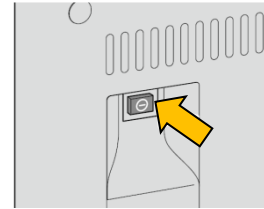
給水タンクに水を入れ本体にセット



給湯ノズルを取り付け



ノズルの下にカップを置く



背面の主電源スイッチをONにし



※ 水を吸い上げるときに大きな動作音がありますが、異常ではありません。  
※「シバラクオマチクダサイ」の表示が消えたら空気抜きの完了です。

OKボタンを3秒以上押すとノズルからお湯がでます

未使用期間が続いたときは、電源ON後に「ブーッ」というポンプ音が鳴ります。

その際も、空気抜きを行ってください。

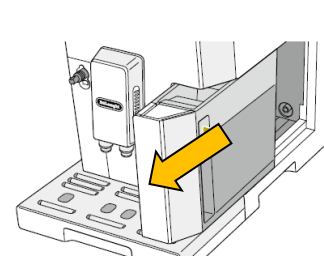
【こんな症状のとき】 電源ON後、インジケータ表示がなかなか進まず、ブーッという大きな音がする場合は、

①～③の手順を行ってください

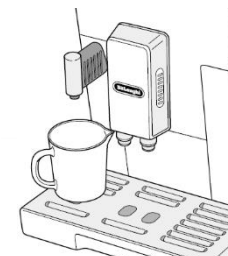


インジケータが進まず、なかなか電源がたちあがらない。。。

> ポンプに空気が噛んでいるのが原因です



①給水タンクを抜き



②給湯ノズルをセットし、下にカップを置く



③給湯ボタンを押し、お湯を排出させます

# ● <重要> 新台設置時に行っていただきたいこと

## 下記のプログラム変更を行うと、より快適に使用できます

(取扱説明書25P)

### ◆ 節電機能の設定 初期設定「入」

手順	ディスプレイ表示
1. <b>MENU</b> / <b>ESC</b> を押し、プログラムモードにする	ナイブセンジョウ
2. <b>CAPPUCCINO</b> または <b>MILK MENU</b> を押し、「セツデンモード」を表示させ、 <b>OK</b> を押しして確定する	セツデンモード ON
3. <b>CAPPUCCINO</b> または <b>MILK MENU</b> を押し、「ON ?」か「OFF ?」を選び <b>OK</b> を押しして確定する	セツデンモード ON ? または セツデンモード OFF ?
4. <b>MENU</b> / <b>ESC</b> を押し、プログラムモードを終了する 「セツデンモード」の下に「ON」が表示されていれば、「入」になっています。 ※ 電源が入っているとき、しばらく操作をしないとディスプレイに「セツデンモード」と現在の時刻が表示されます。	セツデンモード ON または セツデンモード OFF

ここがポイント

コーヒーやカプチーノ抽出の  
時間短縮になるので、  
初期設定を解除 (OFF)  
することをおすすめします！

### ◆ オートオフの設定変更 初期設定「2時間後」 最終使用から●時間後にオートオフする機能

手順	ディスプレイ表示
1. <b>MENU</b> / <b>ESC</b> を押し、プログラムモードにする	ナイブセンジョウ
2. <b>CAPPUCCINO</b> または <b>MILK MENU</b> を押し、「オートオフ」を表示させ、 <b>OK</b> を押しして確定する	オートオフ
3. <b>CAPPUCCINO</b> または <b>MILK MENU</b> を押しして電源「切」までの時間を選び、 <b>OK</b> を押しして確定する ※ キャンセルする場合は、 <b>MENU</b> / <b>ESC</b> を押します。	(時間) 15分 15フンゴ 30分 30フンゴ 1時間 1ジカンゴ 2時間 2ジカンゴ ←初期設定 3時間 3ジカンゴ
4. <b>MENU</b> / <b>ESC</b> を押し、プログラムモードを終了する	オートオフ

ここがポイント

オートオフ時間を  
最長の3時間後  
にすることができます



## ●各部の名称とはたらき（本体上部）



### ◆コーヒー豆ホッパー 容量370g

- ✓ MIN使用量:1杯6gの場合:約60杯分
- ✓ MAX使用量:1杯11gの場合約33杯分

### ◆コーヒーパウダー投入口

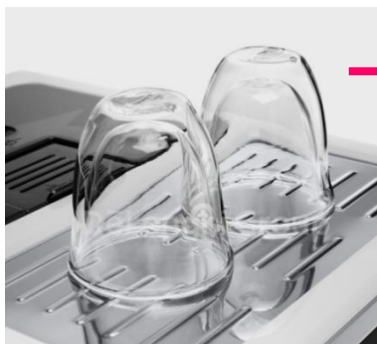
- ✓ コーヒー粉からの抽出も可能（1杯取りのみ、MAX14gまで）

### ◆グラインダーノブ 粗め 細かめ

- ✓ コーヒー豆の挽きめを7段階調整可能（出荷時：5）



# ●各部の名称とはたらき（中間部）



## ◆カップトレイ（置き）

- ✓ カップを温める機能はありません



## ◆給水タンク

容量2L

- ✓ 水道直結、給排水の工事は不要



## ◆コーヒー抽出口

- ✓ コーヒーは2杯取りが可能  
（カフェ・ジャポネ機能除く）
- ✓ ショート（約9cm）～トールサイズ  
（約14cm）の高さ調整が可能



## ●各部の名称とはたらき（中間部）



### ◆ミルクコンテナ

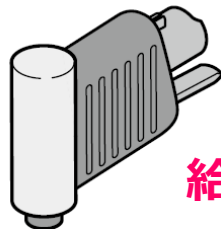
容量**600cc**

- ✓ 着脱式、冷却機能はありませんので  
使用しないときは冷蔵庫で保管します



### ◆スチーム管

- ✓ ミルクコンテナを取り外した状態の  
接続部です
- ✓ 給湯ノズルを差し込み、給湯を行います



給湯ノズル





# ●各部の名称とはたらき（内部・背面）



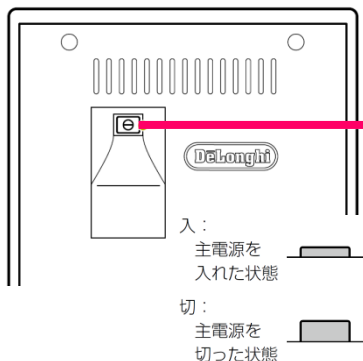
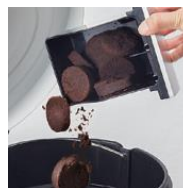
## ◆抽出ユニット

- ✓ 給水タンクを引き出した内側に内蔵電源OFF状態時に取り外して水洗いができます



## ◆コーヒーかす受け&（排水）トレイ

- ✓ 引き出し式で取り外し可能
- ✓ コーヒーかすは最大20杯毎に捨てる



## ◆主電源スイッチ

- ✓ 主電源をON/OFFできます

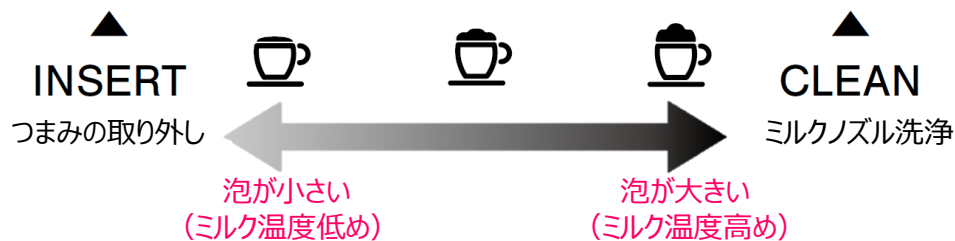
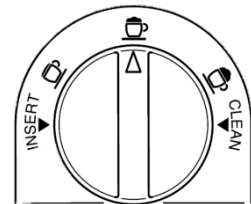


# ●各部の名称とはたらき | ミルクコンテナについて



## ◆ フロス調整つまみ

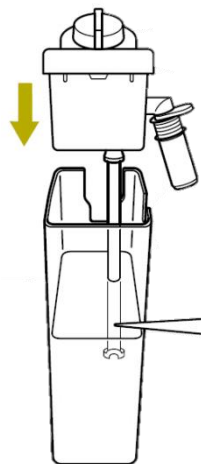
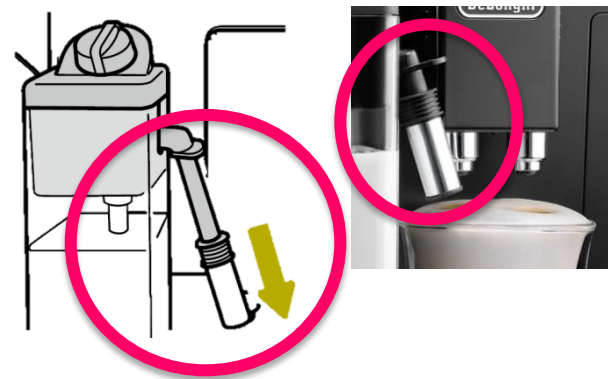
→ ミルクの泡立ち（泡の大きさ）を無段階※調整します



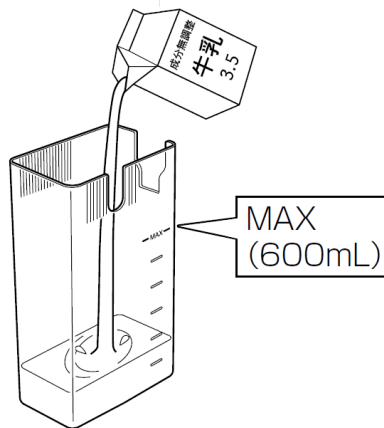
※必ずしもイラストに合わせなくても、ボリュームキーのように調整ができます

## ◆ ミルクノズル

使用カップの高さに合わせて調整が可能です



ミルク吸入  
チューブ



MAX  
(600mL)

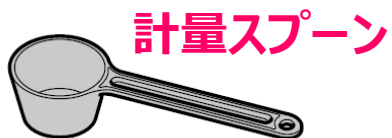
# ● 付属品

## 必要時に使う



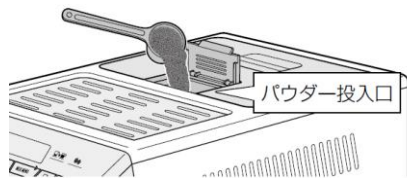
### 水硬度チェッカー

使用する水の硬度を計測し除石灰（カルキ除去）のタイミングを決める



### 計量スプーン

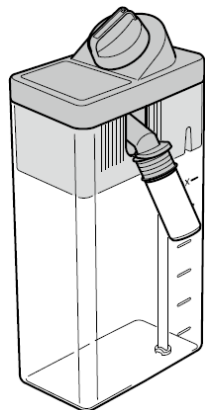
コーヒー粉使用時に使用



パウダー投入口

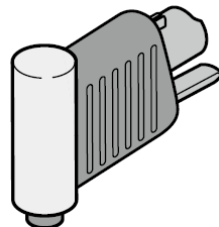
すり切り～山盛りで約6～11g

## ほぼ毎日使う



### ミルクコンテナ

紛失注意！



### 給湯ノズル



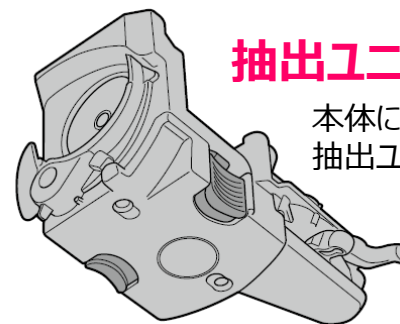
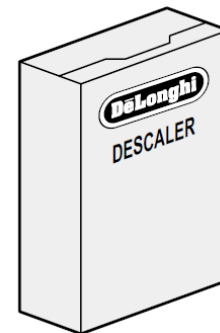
### クリーニングブラシ

## 予備部品

### 除石灰剤（1本）

除石灰（カルキ除去）用洗剤1回分

使用後は消耗品として定期購入していただきます



### 抽出ユニット

本体にセットされている抽出ユニットの予備用

### スチーム管リング

スチーム管についているリングの予備用



# ●コントロールパネル | 各部名称と機能



(※)プログラムモード時は  
◀戻る▶進むボタンになります。

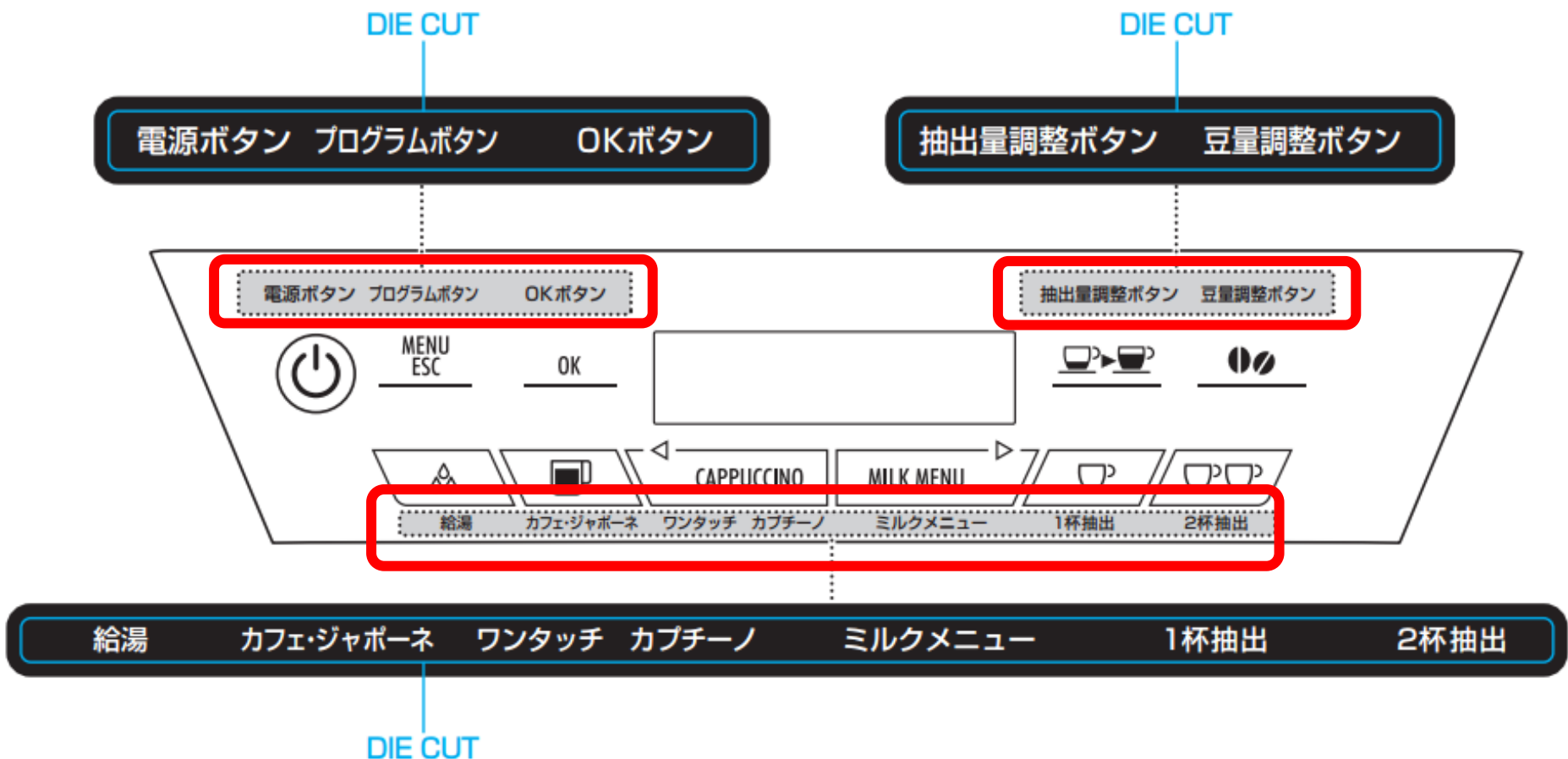
液晶ディスプレイの言語は、  
日本語/英語より選択可能  
(取扱説明書26P)

電源ボタン	主電源スイッチが入っているときに、電源の入/切ができます	給湯ボタン	お湯を出します。
MENU ESC ボタン	通常モードとプログラムモードの切り替えや、操作をキャンセルします。	カフェ・ジャポアーネ ボタン	カフェ・ジャポアーネを抽出します。
OK ボタン	操作を確定します。	カプチーノ ボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通常モード時：カプチーノを抽出します。</li> <li>●プログラムモード時：メニューを戻します。(戻る ◀)</li> </ul>
液晶ディスプレイ	本体の設定や状態をテキストで表示します。	ミルクメニュー ボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>●通常モード時：カフェラテ、ラテマキアート、フラットホワイト、ミルクの中からメニューを選んで抽出します。</li> <li>●プログラムモード時：メニューを進めます。(進む ▶)</li> </ul>
抽出量調整ボタン	コーヒーの抽出量を調整します。	1 杯抽出ボタン	コーヒーを 1 杯分抽出します。
豆量調整ボタン	コーヒーの濃さ(豆の量)を調整します。	2 杯抽出ボタン	コーヒーを 2 杯分抽出します。 ※ 豆を使った抽出のみ。

# ●コントロールパネル | シールを活用してください！（設置時）

より操作をわかりやすくするために、日本語シールを同梱しています。

必要に応じて各部に貼ってお使いください。





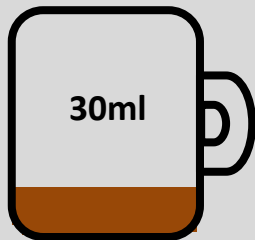
# ●メニューラインナップ（バリエーション）

## コーヒーメニュー

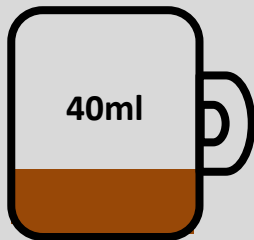
マイコーヒー



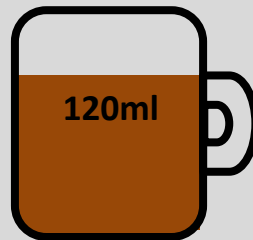
エスプレッソ



エスプレッソ  
LARGE



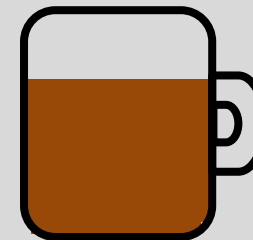
ロングコーヒー



ロングコーヒー  
LARGE



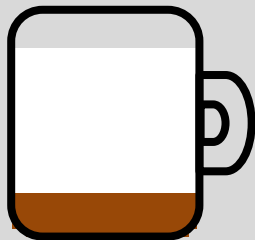
カフェ・  
ジャポネ



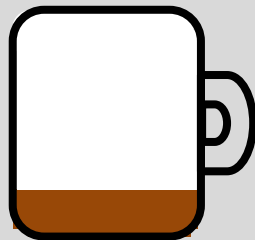
4メニューは抽出量が決定されています

## ミルクメニュー

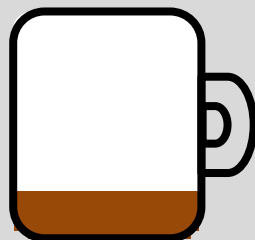
カプチーノ



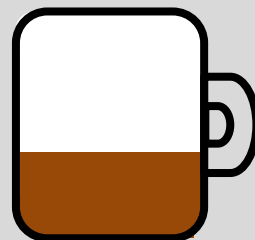
カフェラテ



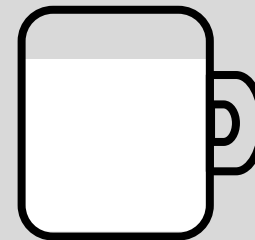
ラテマキアート



フラットホワイト



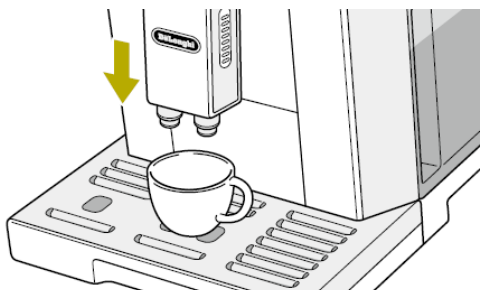
ミルク



# ●コーヒーメニュー抽出の基本 | 豆と水を補充し、コーヒーを抽出

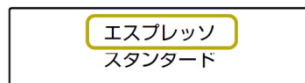
①

カップを置き、抽出口を下げて  
カップに近づける



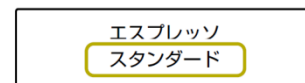
②

☕ ☕ を押して抽出量  
(メニュー) を選ぶ



③

☕ を押して豆量 (濃さ)  
を選ぶ



④

## 2杯取り抽出は

☕ を押して抽出する

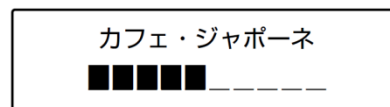
2杯同時抽出するときは、カップ  
を2つ置き ☕☕ を押します

進行具合をインジケターでお知らせします












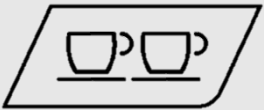

## カフェ・ジャポネは

カフェ・ジャポネを淹れるときは  
③の豆量を選択後、☕ を押して抽出します (②は不要)



※ 給湯・蒸らしをくり返す間欠抽出を2回行います。  
※ 1回目の抽出が終わると、自動でグラインダーが作動して2回目の抽出を始めます。  
(カップは置いたままにしてください。)  
2杯抽出はできません。

# ●コーヒーメニュー一覧 | 操作方法 (抽出量)

コーヒーメニュー一覧	マイコーヒー	エスプレッソ	エスプレッソ LARGE	ロングコーヒー	ロングコーヒー LARGE	カフェ・ジャポネ
抽出量						
抽出量設定	● 約20~180cc 初期設定は約30cc	× 約30cc	× 約40cc	× 約120cc	× 約150cc	● 約120~250cc 初期設定は約120cc
抽出量選択ボタン	 押すたびに切り替わります					選択不要 (ダイヤルボタン) 
抽出ボタン	 <b>1杯抽出</b>		または	 <b>2杯抽出</b>		 <b>1杯抽出のみ</b> (2杯取り不可)
特徴	使用するカップに合わせて抽出量が設定できます	「エスプレッソ」で提供時にはお砂糖をたっぷり入れても美味しい！バリエーションメニューのベースとしても活躍	「エスプレッソ」で提供時にはお砂糖をたっぷり入れても美味しい！バリエーションメニューのベースとしても活躍	ホットコーヒー（レギュラーコーヒー）として提供。一番多く飲まれるメニューです。	ホットコーヒー（レギュラーコーヒー）として提供。一番多く飲まれるメニューです。	＊コーヒー豆は 2度挽きし、 間欠抽出を行う 「ドリップ風コーヒー」 ＊抽出時間は 1杯につき約2分 かかります

## ● カフェ・ジャポーネについて



### カフェ・ジャポーネ

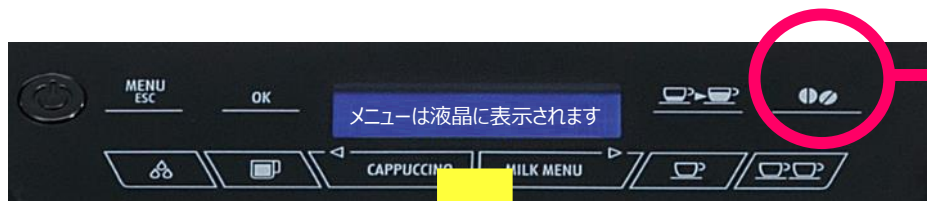
エスプレッソの旨味とドリップのすっきりした後味を融合し、豆をハンドドリップしたように蒸らしながら間欠抽出する「カフェ・ジャポーネ」機能も搭載。芳醇な香りと旨味を実現します。

### <知っておいていただきたいこと>

- コーヒー豆を2度挽き、間欠抽出をするため、通常のレギュラーコーヒー（ディスプレイ表示・ロングコーヒー）よりも抽出時間が長くなります（約2倍）
- 1杯抽出のみの対応になります

# ●味の調整 | 豆量調整ボタン | 操作方法 (コーヒー濃さの調整)

豆量を調整することで、お好みの味で抽出します



豆量調整ボタン

ボタンを押すたびに濃さが切り替わります

## メニュー

コーヒー パウダー	EXマイルド	マイルド	スタンダード	ストロング	EXストロング
--------------	--------	------	--------	-------	---------

粉からの抽出  
時に選択

薄い  
(少ない)

豆からの抽出

濃い  
(多い)

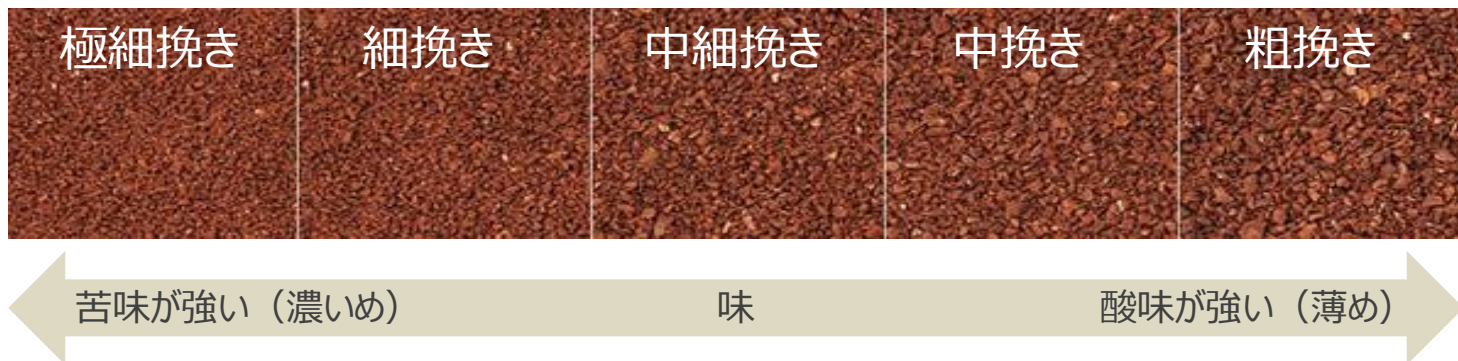
## 目安量

1杯抽出のとき	約 6 g ~ 11 g	1杯・2杯抽出時 換かれる豆量が 変わります
2杯抽出のとき	約 10 g ~ 14 g	
カフェ・ジャポネ	約 12 g ~ 20 g	カフェ・ジャポネは 1杯抽出のみです



## ●味の調整 | 豆の挽きめを変更する

- コーヒーの味は、使用するコーヒー豆の焙煎度合・品種によって変わりますが、抽出する際の挽きめもそのひとつです。抽出方法、機材によっても異なりますが、参考として挽きめによる味の違いは下記の通りです。



- 挽きめ調整を行いたいときは、グラインダーノブで調整します



豆ホッパー内についているグラインダーノブで粒度（挽きめ）調整が可能。出荷時は5で中挽きくらいに設定しています。はじめは5から使用いただくことを推奨します。（グラインダーの刃の摩耗時の調整幅としても使用しますので、はじめから1～2や6～7で使用されることはおすすめしません）

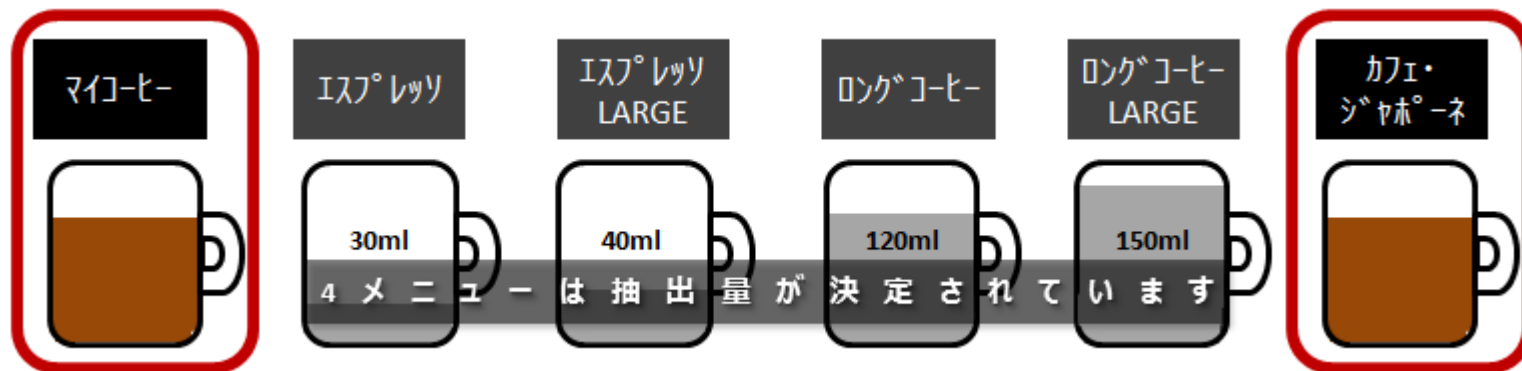
**調整が必要な場合は、下記の方法で行ってください**

グラインダーの調整は、**必ず豆挽き稼働中に、1目盛りづつ**行います。調整後、3杯くらい抽出を行うと、味の変化がわかります。

必ず稼働中（豆挽き中）に1目盛りづつ回す

# ●コーヒーメニュー | 抽出量の設定変更・抽出キャンセル

◆マイコーヒーとカフェ・ジャポネは、抽出量の変更ができます



## マイコーヒー（初期設定は30cc）

1. を押して「マイコーヒー」を選ぶ
2. 「リョウセツテイ」と表示されるまで を押し続ける  
→抽出が始まります
3. お好みの量のコーヒーが抽出されたところで再度 を押して抽出を止める（設定範囲：約 20 ～ 180mL）

## カフェ・ジャポネ（初期設定は120cc）

1. 「リョウセツテイ」と表示されるまで を押し続ける  
→抽出が始まります
2. お好みの量のコーヒーが抽出されたところで再度 を押して抽出を止める（設定範囲：約 120 ～ 250mL）

◆抽出を途中でキャンセルしたい場合は、再度同じボタンを押すと抽出が止まります。次の抽出は内部の動作音が終わるまでお待ちください。

# ●コーヒーメニュー | コーヒーパウダー（粉）から抽出する

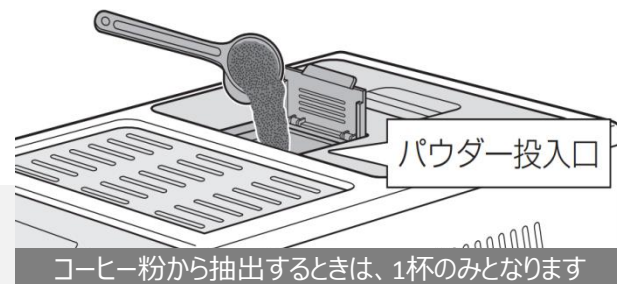
## ◆予め挽いてあるコーヒーパウダー（粉）を使って抽出ができます

《こんなときに》


コーヒーの種類を変えたいとき（例：焙煎度合や産地、カフェインレス（デカフェ）等を使用

使用目安量


付属の計量スプーンすり切り～山盛り1杯（約6～11g）最大量：山盛り1杯まで。

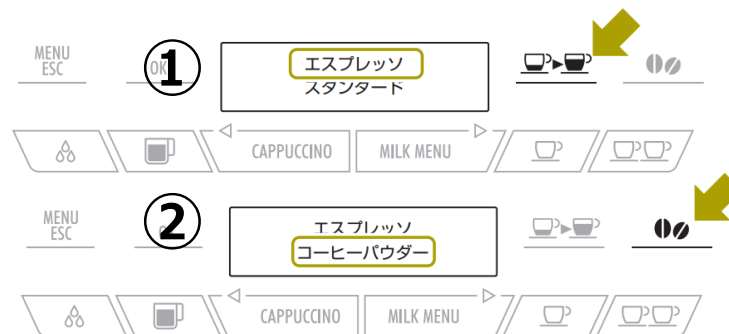


① パウダー投入口にコーヒー粉を入れる（必ず電源がONの状態で行って下さい）

②  を押して抽出量（メニュー）を選ぶ

③  を押して「コーヒーパウダー」を選ぶ

④  を押して抽出する



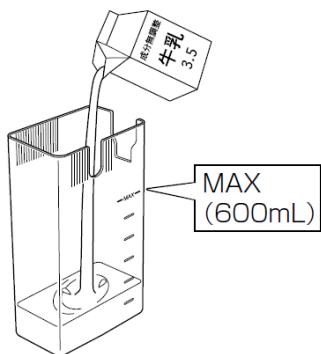
## ◆カフェ・ジャポオーネをコーヒーパウダーで入れる場合

2回抽出するため、コーヒー粉を2度投入する 必要があります（取扱説明書14ページに記載）

# ●ミルクメニュー抽出の基本

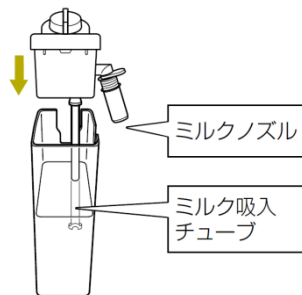
①

必要な分量の牛乳をミルク  
コンテナに入れる



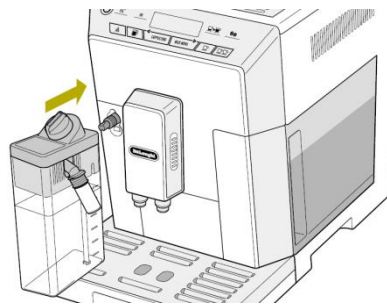
②

ふたにミルク吸入チューブが  
差し込まれているのを確認し、  
ふたをする



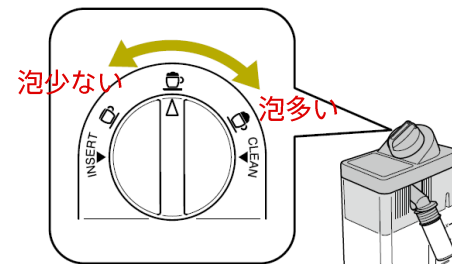
③

ミルクコンテナをスチーム管に  
しっかり差し込む



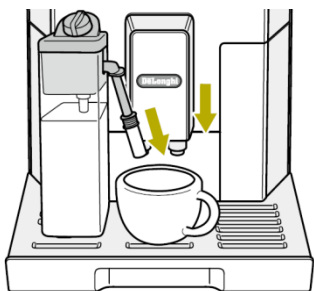
④

ミルクコンテナのふたにある  
「フロス調整つまみ」の位置を  
調整する



④

カップを置き、ミルクノズルと  
抽出口を下げてもカップに  
近づける



⑤

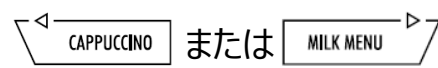
☪ を押して、コーヒーの  
濃さ（またはコーヒーパウダー）を  
選ぶ



カプチーノの場合



ミルクメニューの場合



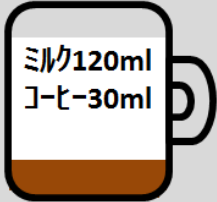
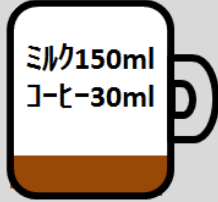
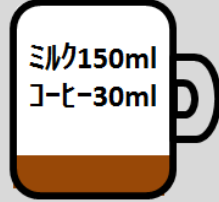

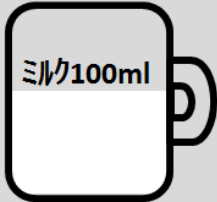








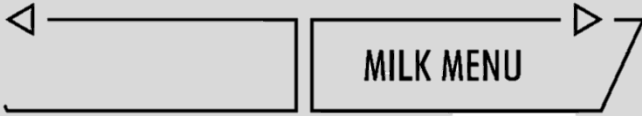

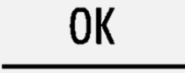
を押して、抽出したいメニュー  
を表示する

カフェ ラテ	ラテマキ アート	フラット ホワイト	ミルク
-----------	-------------	--------------	-----

選択して **OK** を押す

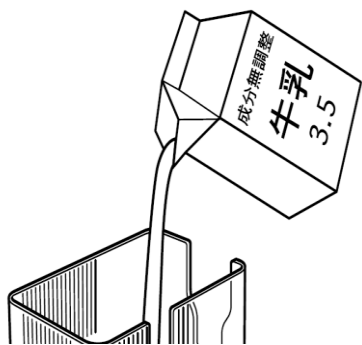


# ●ミルクメニュー一覧 | 操作方法（抽出量・フロス調整）

ミルクメニュー一覧	カプチーノ	カフェラテ	ラテマキアート	フラットホワイト	ミルク（のみ）
抽出量と設定範囲 初期設定量を表記	 <p>ミルク120ml コーヒー30ml</p>	 <p>ミルク150ml コーヒー30ml</p>	 <p>ミルク150ml コーヒー30ml</p>	 <p>ミルク120ml コーヒー60ml</p>	 <p>ミルク100ml</p>
フロス調整つまみ （説明）	<p>泡が小さい（ミルク温度低め） ← → 泡が大きい（ミルク温度高め）</p> 				
メニュー別 フロス調整つまみ 推奨位置推奨					 ~ 
メニュー選択	<p>選択不要 （ダイヤルボタン）</p> 	 <p>MILK MENUを押して ◀ ▶ で選択</p>			
抽出ボタン	 <p>CAPPUCCINO</p>	 <p>OK</p>			



## ●ミルクメニュー | 覚えていただきたいこと



新鮮で冷えた成分無調整/乳脂肪分3.0%以上の牛乳をご使用ください  
加工乳や低脂肪乳は泡立ちがよくありません



マシン本体及び、ミルクコンテナには冷却機能はございません  
使用しないときは、必ず冷蔵庫にて保管をしてください

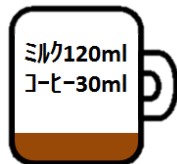


**「CLEAN」の役目** フロス調整つまみをCLEANに合わせるとノズルから蒸気がでます

- \* ミルクコンテナを冷蔵庫から出したら行う> ミルクノズルを温め、温度を維持
- \* 清掃・衛生。ミルクかすが詰まると故障の原因にもなります
- \* フロス（泡立ち）のクオリティを維持。ミルクのキメを整えます

# ● カプチーノ | 抽出量の設定変更・抽出キャンセル

- ◆ 牛乳とコーヒーの抽出量を変更するには実際に牛乳とコーヒーを抽出しながら、抽出量を設定します



カプチーノは初期設定がミルク120ml・コーヒー30mlですが、お好みのバランスやカップの大きさに合わせて変更が可能です

ミルク：約20～250ccで設定可能

コーヒー：約20～180ccで設定可能

① カップを置き、ミルクノズルと抽出口を下げてカップに近づける

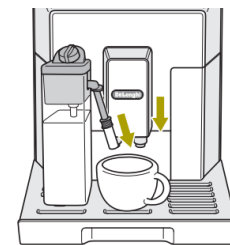
② ディスプレイに カプチーノ  
リョウセツテイ ミルク と表示されるまで CAPPUCCINO を押し続ける

→牛乳の抽出が始まります

③ お好みの量の牛乳が抽出されたところで再度 CAPPUCCINO を押しするとディスプレイが カプチーノ  
リョウセツテイ コーヒー と表示されます

→牛乳の抽出が止まり抽出量が設定され、コーヒーの抽出が始まります

④ お好みの量のコーヒーが抽出されたところで、再度 CAPPUCCINO を押して登録完了です



- ◆ 抽出を途中でキャンセルしたい場合は、再度同じボタンを押します。牛乳抽出時とコーヒー抽出時にそれぞれ同じボタンを押してください。次の抽出は、内部の動作音が終わるまでお待ちください。





# ●ミルクメニュー | 抽出量の設定変更・抽出キャンセル

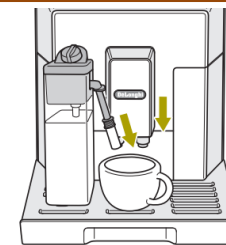
- ◆牛乳とコーヒーの抽出量を変更するには実際に牛乳とコーヒーを抽出しながら、抽出量を設定します

カフェラテ	ラテマキアート	フラットホワイト	ミルク (のみ)
ミルク150ml コーヒー30ml	ミルク150ml コーヒー30ml	ミルク120ml コーヒー60ml	ミルク100ml

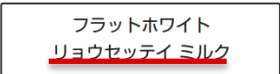
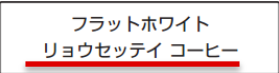
ミルクメニューはそれぞれ、初期設定値（左図）の変更が可能です。  
お好みのバランスやカップの大きさに合わせて設定できます。

ミルク：約20～250ccで設定可能    コーヒー：約20～180ccで設定可能

- ① カップを置き、ミルクノズルと抽出口を下げたててカップに近づける
- ②  を押す（キャンセルする場合は  を押す）
- ③  または  を押して抽出量を変更したいメニューを表示する



ここでのフラットホワイトは③で選択したメニューの例です

- ④ ディスプレイに  「リョウセツテイ ミルク」と表示されるまで OK を押し続ける →牛乳の抽出開始
- ⑤ お好みの量の牛乳が抽出されたら、再度 OK を押すと、 が表示されコーヒーが抽出されます
- ⑥ お好み量のコーヒーが抽出されたら、再度 OK を押し、設定完了です

- ◆抽出を途中でキャンセルしたい場合は、OK を押します。  
牛乳抽出時とコーヒー抽出時にそれぞれ OK を押ししてください。  
次の抽出は、内部の動作音が終わるまでお待ちください。

# ●アイスコーヒーを作りたい場合は・・・



氷を入れたカップをセットし、  
抽出を行います

写真は別機種になります

コーヒー液が、氷で薄まるので（カップの大きさによりますが、目安として）①エスプレッソLARGE（40ml）②豆量を濃いめ（ストロング～EXストロング）③2杯取りで抽出（計80ml抽出）でお試ください

①



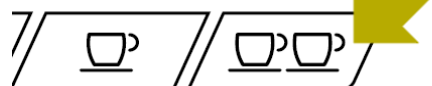
抽出量を選び

②



豆量を選び

③



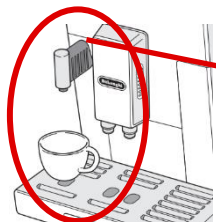
2杯取りボタンで1杯分を抽出

エスプレッソLARGE  
EXストロング

量が少ない場合は溶けた氷を足すか、「マイコーヒー」でアイスコーヒー用に抽出量設定を行うことをおすすめします

# ● より熱いコーヒーやミルクメニューを提供したいときは

## ✓ カップを湯煎する（給湯機能）



給湯ノズルを取り付け、カップを置き  を押して給湯します

約100mlのお湯が出ます（湯量変更が可能、取扱説明書22ページ記載）

## ✓ 抽出温度を上げる

プログラムモードより温度設定（4段階）の変更が可能です

初期設定はレベル2で設定されています

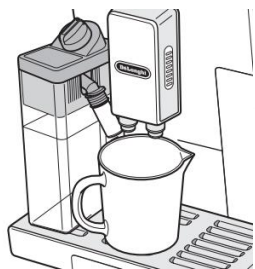
## ✓ 本体内部を温める

プログラムモードより内部洗浄を行い、抽出口からお湯を排出させ、通り道を温めます

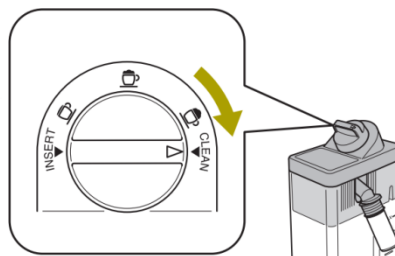
## ✓ ミルクノズルを温める（ミルクノズルの洗浄）

ミルクノズルを洗浄することで、衛生面の維持とミルクの通り道を温めます

**POINT！** ミルクコンテナを冷蔵庫から出したときは必ず温めを！



ミルクコンテナを取り付け、ノズルの下に容器を置く






ミルクコンテナのふたにあるフロス調整つまみを「CLEAN」の位置にし、洗浄開始。

止めたいときは、 ~  の絵の位置に戻す



# ●プログラムモード | 操作方法とメニュー一覧

下記の操作はMENU/ESCボタンを押して、プログラムモードにしてから行います

 を押して、 または  を押すたびにメニュー項目が切り替わります

メニュー	ディスプレイ表示 (日本語)	内容
手動内部洗浄	ナイブセンジョウ	手動で内部洗浄を行います
石灰の除去	ジョセツカイ	石灰の除去を行います
時刻の設定	ジコクセツテイ	現在の時刻を設定できます
オートスタート設定	オートスタート	設定した時刻に自動的に電源をONにします
オートオフ設定	オートオフ	最後に使用した時間から自動的に電源がOFFになる時間を設定します
節電機能設定	セツデンモード	消費電力を抑える「節電モード」のON/OFFの設定を行います
抽出温度設定	オンドセツテイ	コーヒーを抽出する温度を4段階で設定します
水硬度設定	ミズコウドセツテイ	水硬度レベルを設定します
言語設定	ゲンゴセツテイ	液晶ディスプレイの表示言語を設定します
ビープ音の設定	ソウサカクニンオン (ビープ)	操作確認音のON/OFFをします
リセット	プログラムリセット	各種設定を工場出荷時の初期設定値に戻します
使用履歴表示	ソウサルキ	抽出したコーヒー/ミルクメニューの杯数や除石灰を行った回数などの累計を表示します

# ● 毎日のお手入れ | コーヒーライン

## 毎日洗淨する



カス受け、トレイを引き出し、一式を水洗いする。  
(中性洗剤使用可・食洗機不可)

1日の最終使用後は、  
残りの水を処分し、  
洗って乾かしておきます。

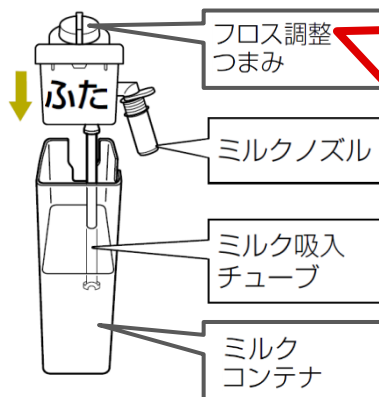
# ● 毎日のお手入れ | ミルクライン

## ミルクコンテナ側

**1** ミルクコンテナは分解し、ふたからミルク吸入チューブ・フロス調整つまみ・ミルクノズルを取り外し、一連の部品を食器洗剤で洗浄します。

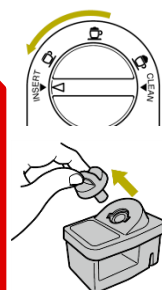
**2** 特にふたの穴内部はしっかりと。長いブラシなどを使って洗浄してください。汚れが落ちにくい場合は洗剤を数滴入れたぬるま湯に浸け置きしてから洗浄します。「ミルクの泡立ちが良くない、吸い上げない」という症状は洗浄方法がポイントになります。

**1**



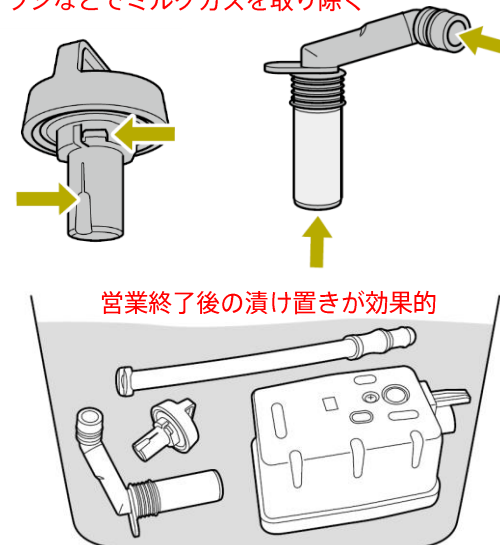
**重要!**

つまみをINSERTに合わせて取り外す



**2**

ブラシなどでミルクカスを取り除く

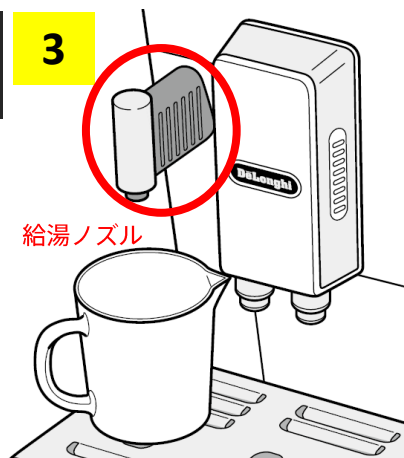


## 本体側

**3** スチーム部分の本体内部洗浄を一日の最後に行います。給湯ノズルを取付けて、給湯ボタンを押し給湯し、内部の汚れを出します。

**4** ミルクコンテナと本体の接続部分（管回りと穴の中）をブラシ等で清掃し、アルコールスプレーを噴射して拭き取ります。Oリングの消耗が見られる場合は交換して下さい。

**3**

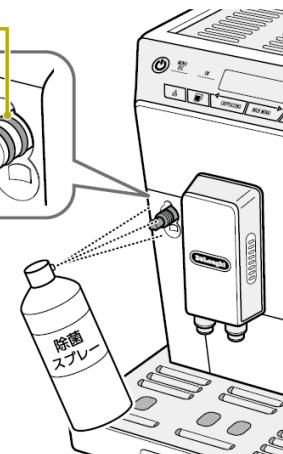


**4**

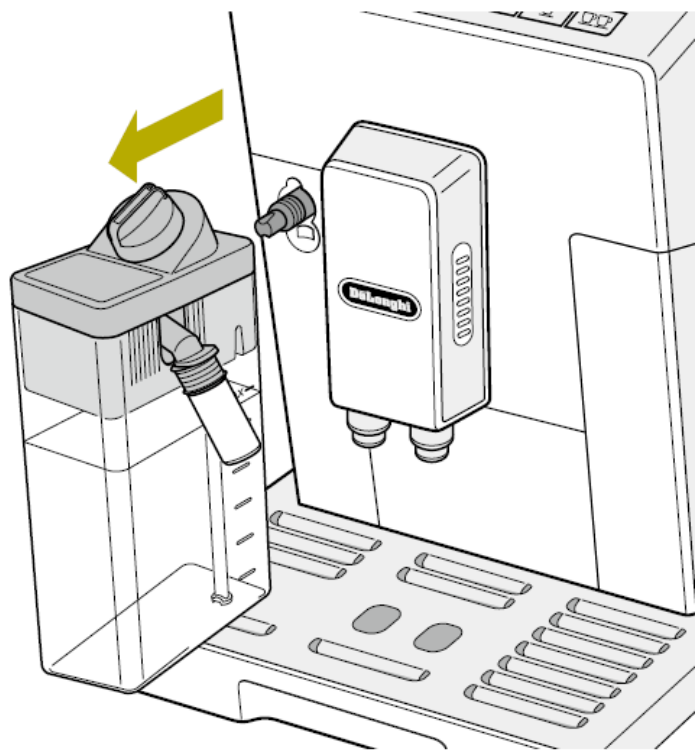
Oリング

付着しているミルクカスはきれいに取り除く

キッチン用アルコール除菌スプレーでスチーム管の周囲を除菌



## ● ミルクコンテナが着脱しにくいときは・・



ミルクコンテナ着脱しにくい  
(固い) ときは



本体側のOリング部分を  
除菌スプレーなどで濡らしてください。

# ● 定期的なお手入れ

## 抽出ユニット（週1回）



給水タンクを引出し、  
抽出ユニットを取出す

抽出ユニットは  
電源がOFFでないと  
取外しできません



洗剤をつけず、流水で  
軽く洗う

### POINT

粉を詰める金属フィルター部分  
を指でなぞるようにして粉を落と  
し、洗い流す程度でOK

## 除石灰作業・・・マシン内部に付着するカルキを定期的に除去します

ディスプレイに「ジョセツカイ」のメッセージが出たら、営業終了後に除石灰作業を行ってください



- ◆ 専用の除石灰剤（1本）を使用します
- ◆ 所要時間35分程度

除石灰方法は取扱説明書33ページを  
参照ください



1箱2本入り  
定価2,400円+税

初回分は、新台に1本  
ついてます  
2回目以降はご購入

コーヒー抽出・内部洗浄・給湯のみの場合最大目安250L使用サイクル、スチームやミルクメニュー使用の  
場合は水分が蒸発するため石灰分がつきやすく、サイクルが早まります。

## ●アフターサービス

デロンギ・エスプレッソコールセンター

**フリーダイヤル：0120-074-900**（毎日9:00～18:00）

### ● マシンに「デロンギ・エスプレッソコールセンター」シールを貼付ください

- 使用方法、故障かな？という症状の問い合わせはデロンギにお任せください

マシンに  
必ず貼付

